

2024年度「差別をなくす強調月間」行事

部落差別等撤廃と人権確立を目指す

奈良県民集会

日時：2024年 **7月31日** (水)

受付：11時30分／開会：12時30分

場所：奈良県橿原文化会館 大ホール

橿原市北八木町 3-65-5

近鉄大和八木駅から徒歩約3分

入場無料

手話通訳と要約筆記通訳者がつきます

◆集会スローガン

「部落差別解消推進法ならびに県・市町村条例」

「ヘイトスピーチ解消法」

「障害者差別解消法ならびに県条例」

の周知徹底と具体化に向けて

取り組もう!

記念講演

「共に生きるとは何か

—難民の声、家族の歴史から考えた多様性—」

安田 菜津紀さん

認定NPO法人Dialogue for People副代表／フォトジャーナリスト

1987年神奈川県生まれ。

NPO法人Dialogue for People (ダイアログフォーピープル/D4P)所属フォトジャーナリスト。同団体の副代表。

16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事 -世界の子どもたちと向き合って-』(日本写真企画)、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

©Dialogue for People

プログラム

11:30 受付開始

12:30 開会あいさつ

12:35 主催者あいさつ 来賓あいさつ・紹介

13:05 基調提案

13:35 記念講演

演題：「共に生きるとは何か

—難民の声、家族の歴史から考えた多様性—」

安田 菜津紀さん

認定NPO法人Dialogue for People副代表

フォトジャーナリスト

14:55 第26回「私の見た人権」フォトコンテスト入選作品 紹介

15:20 集会宣言(案) 提案

15:25 閉会

※タイムスケジュールは目安です。変更する場合があります。

フードドライブにご協力ください

SDGsを実践しよう



受付時間 11:30 ~ 13:00

受付場所 大ホールロビー内

当日会場内に、主に家庭で余っている未使用の食品(米、乾麺類、レトルト・インスタント食品、缶詰、菓子類、飲料等)を持参していただき、フードバンクをはじめ、地域の福祉施設や子ども食堂、団体等に寄付する「フードドライブ」を実施します。

お持ちいただける食品

米(2023年生産のもの)、乾麺類、レトルト・インスタント食品、缶詰、菓子類、飲料
未使用、未開封のもの、常温で保存できるもの



お引き受けできない食品

生鮮食料品・アルコール飲料・冷蔵、冷凍食品
食品表示、賞味期限の表示がないもの
賞味期限が1か月未満のもの・開封されているもの



◆注意事項◆

- 開催当日午前9時の時点で、奈良県内で警報が発令されている場合は中止とし、開催日を改めて設定する予定です。
- 会場内では、マスクを着用するなど参加者各自で感染予防に努めてください。
- 体調のすぐれない方は、無理をせず、参加を見合わせてください。
- 会館へお越しの場合、会館には駐車場がありません。電車、バス等公共交通機関をご利用ください。お車でお越しの場合は、会館周辺に八木駅前駐車場や民間駐車場がございます(有料)。お車で鉄道でもまずは近鉄大和八木駅を目指してお越しください。

主催：部落差別等撤廃と人権確立を目指す奈良県民会議

事務局：〒630-8133 奈良市大安寺 1-23-1 県人権センター2階 部落解放同盟奈良県連合会内

☎0742-64-1631

Eメール bllnara_s@yahoo.co.jp